

第3回 サステナブルブランド StudentAmbassador 全国大会に参加して

三塚 好

私はこの大会に関わり参加するまで SDGs に関して主に 17 の目標の 5 番目に示されているジェンダーに最も関心を寄せていたので、他の目標の地球・地域の環境やつながりについてあまり知りませんでした。ですが今回の東北大会・全国大会を通して現在の地球の現状や日本の問題を知り、それに対しての様々な観点や解決法を学ぶことができ、良い刺激と経験になりました。

今回の大会で様々な企業さん、SDGs に関心の強い方々の講演を聴くことができました。その中でも特に印象に残っているのは、デンマークの先行事例の講演です。特に北欧は環境への配慮が進んでいる先進国というイメージが強く、現地で実際にどのような取り組みをしているのか話を聞けるのが楽しみでした。話を聞いていると、主に EU に加盟していることが大きいと思いました。ヨーロッパ諸国のほとんどが EU に加盟しており、国と国連が集まり、環境やその他の問題への対策として決まりが定められています。そういう組織ぐるみで取り決めることで加盟する国々は守らざるを得ない状況に置かれるため、ヨーロッパの国々・デンマークは先進国となっているそうです。国民一人一人の意識や再生可能エネルギーの積極的な導入も要因の一つだろうと思います。

他校との交流にも影響を受けました。主に 15 校は環境や地域への関心が強く、機械やアプリを作ってきたり実際に実験してみたりなど熱量のすごい学校が多く驚きました。次回参加するのなら、もっと準備する必要があるとひしひしと感じました。

SDGs の問題は規模が壮大で一人ではどうにかできる事では無く、複雑に絡み合っています。ですが、このような大会に参加し知識を増やし、大会の規模が大きくなっていけば少しずつ SDGs の問題も解決へ近づいていくのではないかと思います。

第3回 サステナブルブランド StudentAmbassador 全国大会に参加して

成田 陽汰

大会を通して私はたくさんの事を学びました。まず最初に講演を聴いて、SDGsは世界的に行われていて、企業独自のやり方や、対策の仕方がとても興味深く面白かったです。そしてSDGsは社会が一体となっていくことが大切だということを改めて知れました。

講演の中で特に印象に残っていることは、「水素社会を実現するためには」という講演です。水素社会を実現するためには、世界的に水素を作り、船などで輸入・輸出し合うことが必要だという内容でした。しかし、私は水素を運ぶ途中で二酸化炭素が出てしまったら意味がないのではと思いました。水素を送り合うならパイプラインを作るべきだと思いました。

次に印象に残ったのは「サンゴを守るには」という講演です。サンゴは年々その数を減らしており、サンゴが減るとそこに住んでいる魚たちが絶滅してしまう恐れがあるそうです。サンゴを守るために、サンゴのための薬を作ったり、人口のサンゴ礁を作ったりという方法があるという事でした。しかし人工のサンゴ礁を作ったとして、そこに魚たちが住んでくれるのかを疑問に思いました。人工の物を新しく作るより、今ある物を守るということに重点をおくべきだと思いました。

発表を通して、多くの他校生の意見や考えを知ることができて、とても勉強になりました。知らない人と交流を深めることがとても楽しかったです。全国大会の二日間、本当に有意義な時間を過ごすことができました。次も参加できるように学びを深めていきたいです。

第3回 サステナブルブランド StudentAmbassador 全国大会に参加して

遠藤 佐保

私は今回サステナブルブランド StudentAmbassador 全国大会に参加し、新しい事を学び、今までの知識をアップデートすることが出来ました。

今回の大会ではサントリーさんの講演に感銘を受けました。私が知っていたのは、ペットボトルの素材を自然由来の物に変え、ゴミ問題の解決を図ったり、製品の運搬の効率化により二酸化炭素の排出を抑えたりするなどでした。しかしサントリーさんは環境そのものに注目している事を知りました。地下水の保水力を守るため、水源の近くに森を作る活動を行ない、その活動により二酸化炭素の吸収を増やし、さらに次世代環境教育の場として利用するなど、それまで私が知っていた SDGs の取り組みではないものだったので、とても興味を持ちました。今回の講演を聴いて、環境自体に変化を与える活動が、人々の環境への関心を高められるのだと知りました。

大会では他校生と交流する機会があり、他校の SDGs の取り組みを知ることが出来ました。また多くの人と様々な角度から同じ問題について考える場に参加できたことは、自分の知識の幅を深めるためにもとても有意義な時間だったと感じました。自分達で原稿を作成し、それをプレゼンにして発表するというあまりやった事のないものだったので、とても緊張しましたが、その緊張の中に得られたものが多くあると思います。今回学んだ事を将来、大学や就職などで活かしていきたいと思います。

第3回 サステナブルブランド StudentAmbassador 全国大会に参加して

赤崎 恵梨

今回、私は国際大会に参加して2日間で様々なことを経験、体験させていただきました。

まず初めに、私が受けた講演の中で『差し迫るDE&IのRecenter「人的資本を活かすリレーション構築」』が1番心に残りました。数多くの講演がある中で選ばせて頂いた理由はDE&Iについて自分で調べていく中で興味が出てきたこと。これからの社会で必要になっていくもの、各企業様が大切にされているものを知りたく思い選択させていただきました。この講演では企業様の取り組まれているDEI推進や仕事の新しい働き方などイケア・ジャパン株式会社様、株式会社UERI様、パナソニック コネクト株式会社様にお話を聞かせて頂きました。高校生の私には少し難しかったのですが多様性を意識した組織作りや、給与は自身で決め、働く場所、時間、休みが自由な今までとは打って変わった働き方についてとても驚いたとともに私が社会に出ていくときにどう考え行動しなければいけないのか深く考えることができ、とても印象に残った講演でした。

その他にも他校生徒の発表を聞き、発表内容の充実さや再現性が高さ、PowerPointの作り方、発表の仕方など同世代と思えないほどの素晴らしい発表ばかりで聞いているだけでとてもわくわくし想像力の高さに感嘆しました。大会に参加して、新たな考え方が自身の中に増えたとともにこれから生きていく中で自分がSDGsとどう関わって行動していくか、多様性、公平性についてどう考えるかを日々確認し日常生活に取り入れていくことが大切で必要なことだと感じました。